



府中緑ヶ丘中学校だより

—対話を重ねて『思い』を育てる—

〒735-0024 安芸郡府中町緑ヶ丘3番18号 <http://midorichu.fuchu-town.ed.jp/>

令和4年10月12日 第8号
府中町立府中緑ヶ丘中学校
Tel 082-283-4701
Fax 082-283-4707
発行責任者 東 秀樹

第1回学校評価アンケート結果



第1回の学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果の分析と2学期以降の取組を次ページに載せています。数字だけを追いかけるのではなく、生徒や保護者の皆さまに寄り添うことのできる学校運営を行っていきたいと思います。今後もご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

生徒用アンケート		1学期(全校) (%)			
		肯定的評価		否定的評価	
学習	授業で力を付けている。	93.7		6.3	
	他者の意見や考えを通して自分の考えを深めた。	91.2		8.8	
	電子黒板やタブレット使用により学習効率が上がった。	87.4		12.6	
	工夫して、自主学習ノートに取り組んでいる。	75.8		24.2	
	家庭学習(学校以外での学習)の1日の平均時間	30分未満	30分~1時間	1時間~2時間	2時間以上
		24.0	38.0	26.4	11.6
家庭学習(学校以外での学習)の主な内容	宿題	予習・復習	塾・家庭教師	その他	
	46.0	16.4	33.8	3.8	
学校生活	相手より先に挨拶している。	81.1		18.9	
	掃除の開始時刻から終了時刻まで集中して掃除を行い、掃除場所をきれいにしようと心を込めて掃除している。	92.4		7.6	
	主体的な健康づくりをしている(早寝早起き・欠食しない・感染予防等)。	88.8		11.2	
	自分の思いを誰かに伝えられる。	90.8		9.2	
	先生は自分の良いところを認めてくれている。	93.8		6.2	
	学校では安心して生活できている。	92.9		7.1	
志	府中緑ヶ丘中学校の生徒でよかった。	94.6		5.4	
	進路指導に満足している。	93.0		7.0	
	人とかかわり合いの中で夢や希望をもっている。	87.2		12.8	
	社会や集団の中で自分の果たすべき役割を考えている。	93.2		6.8	

保護者用アンケート		1学期(全校) (%)	
		肯定的評価	否定的評価
①	わが子には家庭学習の習慣が身に付いていると思う。	57.7	42.3
②	わが子は、よくあいさつをしていると思う。	79.1	20.9
③	わが子は、志(夢や希望)をもっていると思う。	70.2	29.8
④	進路指導に満足している。	80.4	19.6
⑤	学校からの情報発信は十分である。	87.2	12.8
⑥	学校には生徒や保護者の『思い』を伝えやすいと感じる。	80.0	20.0
⑦	わが子を安心して学校に行かせることができる。	95.8	4.2
⑧	わが子を、府中緑ヶ丘中学校に行かせてよかったと思う。	93.1	6.9

1 [電子黒板やノートパソコンの使用により、学習効率が向上した]

生徒アンケートの結果では、肯定的評価が昨年度末より、4ポイント程度上がっているが、教職員アンケートの「電子黒板やノートパソコンの使用により、学習効率を向上させるような展開を工夫している」の肯定的評価は79.0%にとどまっており、昨年度末の結果と比較しても、大きく下がっている。どのような活用をし、どのような効果が得られたのか、などについて実践交流をしていくなど、ニーズにそった研修を計画していきたい。

2 [授業では、他者の意見や考えを通して、自分の考えを深めている]

多くの教科がペア活動や、班活動を行っていた。また、ICTの活用では、「オクリンク」を使って、他者の意見を素早く分かりやすく生徒に伝え、それを元に自分の考えを深め直している教科もあった。今後は、ICTを活用したり、効果的な取組を行ったりしている教科を、校内研修等で全教職員に伝え、共通理解や学び合いの場を設定していき、高め合っていきたい。

3 [「工夫して自主学习ノートに取り組んでいる」]

各学年の教科の先生に『家庭学習のすすめ』を出して頂き、生徒の家庭学習の充実を進めてきたが、1学期は取組みが遅くなってしまった。2学期は学年研究部を中心に計画的に呼びかけを行い、よりよい家庭学習に努めていきたい。

4 [相手より先に挨拶]

生徒会執行部を中心に全校生徒へはボランティアでの挨拶運動から取組を進めているところだが、挨拶は強制ではない分なかなか指導や取組が難しい。アンケートに表れている数値と実態はまだまだ差があるように思われるが、是非教職員も生徒と一緒に自ら進んで挨拶のできる学校になるよう今後も生徒主体の取組を進めていきたい。

5 [学校で安心して生活できる]

大体の生徒は現状では学校生活を楽しく生活できているのではないと思われるが、残りの10%以上かもしれない日々安心してきていない生徒にしっかり目を向けて一人一人の生徒をしっかり見取れるよう、教職員が授業や学校生活で学年を中心に連携を密にし、これからも生徒と共に安心安全な学校になるよう生徒指導面、教育相談面での取組を進めていく。

6 [困ったときに思いを誰かに伝えることができる]

アンケートでの聞き取りや教育相談以外でも、気になる生徒の情報共有をすすめている。担任が抱え込まず、学年全体で支える体制を作ることで、いろんな場面で声をかけることができ、生徒が見守られている、話しやすいと安心できる環境を作りたい。

7 [掃除を開始時刻から終了時刻まで集中してできた、掃除場所をきれいにしようと心をこめて掃除できた]

掃除については引き続き集中して取り組んでいると評価している生徒が多い。この姿勢が継続していくよう、掃除担当場所や担任が評価を適宜生徒へ返していく。また、自主的な取組となるよう美化委員会と連動させ、強化週間などを設けていく。

8 [中学校の進路指導に満足]

【生徒】全学年共通して、90%を超える生徒が肯定的な評価をしていた。2学期以降は、入試制度の変わる年でもあり、1学期以上に不安な気持ちをもつ生徒が増えると考えられる。1学期以上にきめ細やかな対応を心掛けていく。

【保護者】1学期は、進路説明会のオンデマンド配信等、昨年度に引き続いて保護者への情報提供を積極的に行うことができた。2学期以降は、進路説明会や進路通信等を活用し、新入試制度等、丁寧に保護者に伝え、対応していく必要がある。

9 [府中緑ヶ丘中学校で良かった]

コロナ禍が継続している状況ではあるが、生徒が安心して学校生活を送ることができているためと思われる。また、忙しいと感じているが充実感を得られている教職員が多いことと教職員集団の関係が良好であることが数値に表れていると思われる。今後も日頃の生徒との関わりを大切にすることで生徒が成長し、保護者からの信頼を得られるように、教職員がチームとなって教育活動を進めていきたい。

10 [ボランティア活動]

校外での活動は昨年度に引き続きほとんどできていないが、緑化活動・読み聞かせ・部活動支援・カーテン洗濯・図書見守りなどの校内の活動は継続していただいている。生徒にこれらの活動を紹介することで、学校が様々な人に支えられていることに感謝の気持ちを持たせるとともに、ボランティアに参加する生徒を増やしていきたい。